



2025年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月9日

上場会社名 株式会社 マルゼン

上場取引所 東

コード番号 5982 URL <https://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 君塚 浩二

TEL 03-5603-7755

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日～2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	48,403	5.7	4,772	21.2	5,195	21.0	3,565	21.7
2024年2月期第3四半期	45,791	5.7	3,937	28.1	4,293	24.1	2,928	23.3

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 3,635百万円 (17.6%) 2024年2月期第3四半期 3,090百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	225.94	
2024年2月期第3四半期	181.05	

「1株当たり四半期純利益」は、株式給付信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第3四半期	71,944	47,204	65.6	2,990.40
2024年2月期	67,883	45,272	66.7	2,863.15

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 47,204百万円 2024年2月期 45,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		35.00		55.00	90.00
2025年2月期		45.00			
2025年2月期(予想)				45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	1.0	4,900	0.9	5,350	0.9	3,750	1.1	237.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」は、2024年11月期末時点で株式給付信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めて算出しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	19,780,000 株	2024年2月期	19,780,000 株
期末自己株式数	2025年2月期3Q	3,994,556 株	2024年2月期	3,968,056 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	15,782,273 株	2024年2月期3Q	16,177,047 株

「期末自己株式数」には、株式給付信託口が保有する当社株式数が含まれております。また、「期中平均株式数 (四半期累計)」の計算において控除する自己株式には、株式給付信託口が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年3月1日～2024年11月30日）における我が国の経済は、企業収益や雇用、所得環境が改善し、緩やかな回復傾向で推移しました。一方、不安定な国際情勢、継続的な円安、原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いています。当社グループの主要顧客の一つである外食産業におきましては、人流の回復やインバウンド需要などの効果により改善基調にあります。一方、諸物価の値上がりの中で顧客の節約志向、低価格志向が高まりを見せていることや、深刻な人手不足の影響などもあり、中食産業も含めても業種業態によりその状況は様々で、楽観を許さない状況が続いています。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、484億3百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は47億72百万円（同21.2%増）、経常利益は51億95百万円（同21.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては35億65百万円（同21.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、当社グループの多岐にわたる販売先業種・業態のお客様に対し、業界随一の豊富で多種多様なオリジナル製品の中で、高品質・高機能・低価格で安全性も高い厨房機器や、省エネ、作業環境の向上などSDGsにも貢献する厨房機器の提供、またサービスメンテナンス体制の強化等に積極的に取り組みました。その中で、インバウンドを含めた人流や消費活動の回復を受け一般飲食店向けのルート販売や外食チェーン、また食品スーパーなどの流通業向け販売が好調に推移し増収となりました。利益ベースにおきましても、高止まりしている原資材などのコストや人的投資に伴う人件費の増加を吸収して増益を確保しております。

以上の結果、売上高は462億51百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は49億60百万円（同19.7%増）となりました。

②大型製パン機械部門

大型製パン機械部門では、国内外の製パンメーカーや異業種の各種食品工場に向けて拡販に取り組みました。その結果、売上高は17億43百万円（前年同期比17.8%減）、営業利益は1億58百万円（同120.0%増）となりました。

③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門では、売上高は4億24百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は2億85百万円（同4.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部は、売掛金の回収が順調に推移したため現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ40億61百万円増加の719億44百万円となりました。

負債の部は、業績が好調により売上高が増加し、それに伴い仕入債務が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ21億28百万円増加の247億39百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ19億32百万円増加し472億4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月10日付公表の「2024年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,067,889	36,606,750
受取手形及び売掛金	8,741,399	8,945,411
商品及び製品	2,956,923	3,416,470
仕掛品	1,419,961	1,526,891
原材料及び貯蔵品	1,750,107	1,625,244
その他	618,588	304,717
貸倒引当金	△2,907	△4,260
流動資産合計	48,551,962	52,421,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,373,647	18,717,461
減価償却累計額	△11,884,908	△12,198,886
建物及び構築物 (純額)	6,488,739	6,518,574
土地	7,854,871	7,854,871
建設仮勘定	—	813
その他	9,730,659	9,985,356
減価償却累計額	△8,351,259	△8,525,189
その他 (純額)	1,379,399	1,460,167
有形固定資産合計	15,723,010	15,834,427
無形固定資産	20,634	14,590
投資その他の資産	3,587,813	3,674,565
固定資産合計	19,331,458	19,523,583
資産合計	67,883,421	71,944,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,082,110	4,389,746
電子記録債務	10,415,549	11,443,182
未払法人税等	1,034,333	771,416
前受金	1,360,461	1,650,846
賞与引当金	760,000	390,500
役員賞与引当金	55,950	45,000
その他	1,897,793	2,868,304
流動負債合計	19,606,198	21,558,996
固定負債		
退職給付に係る負債	2,003,258	2,052,912
その他	1,001,934	1,128,041
固定負債合計	3,005,193	3,180,953
負債合計	22,611,391	24,739,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	3,503,331	3,525,583
利益剰余金	46,733,004	48,669,091
自己株式	△5,178,318	△5,273,483
株主資本合計	48,222,966	50,086,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,662,471	1,720,426
土地再評価差額金	△4,543,591	△4,543,591
退職給付に係る調整累計額	△69,816	△58,117
その他の包括利益累計額合計	△2,950,936	△2,881,282
純資産合計	45,272,030	47,204,859
負債純資産合計	67,883,421	71,944,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	45,791,195	48,403,735
売上原価	33,495,094	34,791,150
売上総利益	12,296,100	13,612,585
販売費及び一般管理費	8,358,751	8,839,592
営業利益	3,937,349	4,772,992
営業外収益		
受取利息	195	16,281
受取配当金	46,739	72,239
固定資産賃貸料	17,150	17,377
仕入割引	115,677	119,859
作業くず売却収入	161,666	177,662
その他	23,915	23,345
営業外収益合計	365,344	426,766
営業外費用		
売上割引	5,836	—
支払手数料	—	2,312
その他	3,564	1,859
営業外費用合計	9,400	4,172
経常利益	4,293,292	5,195,586
特別利益		
固定資産売却益	3,115	6,845
特別利益合計	3,115	6,845
特別損失		
固定資産除却損	9,343	80
特別損失合計	9,343	80
税金等調整前四半期純利益	4,287,064	5,202,352
法人税、住民税及び事業税	1,235,767	1,535,349
法人税等調整額	122,387	101,183
法人税等合計	1,358,154	1,636,532
四半期純利益	2,928,909	3,565,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,928,909	3,565,819

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	2,928,909	3,565,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161,800	57,955
退職給付に係る調整額	△527	11,698
その他の包括利益合計	161,272	69,653
四半期包括利益	3,090,182	3,635,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,090,182	3,635,473
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	640,875千円	656,249千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	43,249,147	2,102,114	439,932	45,791,195	—	45,791,195
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	19,023	—	19,023	△19,023	—
計	43,249,147	2,121,138	439,932	45,810,219	△19,023	45,791,195
セグメント利益	4,145,757	71,967	300,087	4,517,812	△580,463	3,937,349

(注) 1. セグメント利益の調整額△580,463千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△670,463千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益について、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	大型製パン機 械製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,251,975	1,727,303	424,456	48,403,735	—	48,403,735
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	15,818	—	15,818	△15,818	—
計	46,251,975	1,743,122	424,456	48,419,554	△15,818	48,403,735
セグメント利益	4,960,716	158,352	285,310	5,404,379	△631,387	4,772,992

(注) 1. セグメント利益の調整額△631,387千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△721,387千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益について、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。